

令和5年度 中野地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

これまで地域では長期化するコロナ禍の影響により、様々な活動が縮小されてきました。令和5年度は適切な感染症対策を継続しながらも、地域が少しでもコロナ前の“当たり前”に戻り活動が継続できるよう、またケアプラザが改めて地域に広く周知されるよう各部門が力を入れて事業展開を図ります。地域のつながりや助け合いに基づく「共助」の再構築を行政や関係機関と連携して推進していくとともに、フレイルや認知症の進行など日常生活にサポートを必要とされている高齢者が増えていることから、ケアプラザの機能を活かし専門性を繋ぎ合わせて効果的な支援策を検討し対応していきます。また昨年度は民生委員の改選や委嘱委員等の交代なども行われたため、新たな活動者との関係性づくりが地域との協働を進めていく上で重要と捉えています。

2025年問題や8050問題など地域が抱える課題は多く、今後はますます高齢者虐待や成年後見制度、家族間調整等、複雑化した内容を含む相談件数は増加していきます。そのような事例に向き合いながら課題解決に結びつけていくためにも職員個々の資質向上に努めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本三地区の小・中学生が安心して集える居場所「MANA★VIVA」の運営を軌道に乗せ、徐々に地域主導に移行していくためのサポートを丁寧に行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民に向けての権利擁護講座、消費者被害対策の普及啓発講座を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座をエリア内のキャラバンメイトと開催する。 (民児協、若竹見守りの会、福祉教育等)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	栄区在宅医療相談室と連携しながら、研修会等を企画実施し、より医療介護連携がしやすい体制づくりをしていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	趣味活動やケアプラザ事業への参加者にもっとケアプラザ、地域を知ってもらう。そのために、5職種が連携し、これまでケアプラザには立ち入らなかった地域住民も参加するような講座を開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ5類化以降、自治会や町内会、地域活動団体などの活動が盛んになり、ケアプラザ自体も貸館や自主事業の開催など、ほぼコロナ禍以前の状況に戻っています。今年度は地域へのケアプラザの周知を重視し、5職種が共通の目標を持ち、事業展開を進めてきました。特に、これまであまりケアプラザに足を運ぶ機会がないような(これから関わるであろう)世代を主な対象に据え、部門連携のもとで意見を出し合いながら事業を企画・立案し実施しました。まだ大きな成果は得られてはませんが、実施後に振り返り、改善点を修正しながら着実に取り組んでいくことが重要だと考えています。

子どもの居場所「MANA★VIVA」は、参加する子どもが着実に増え、ボランティアも着実に定着してきています。地域主導までは至っておらず、当面は継続したサポートも必要ですが、徐々に地域に認識され、根付きつつある事業として育っています。

区からのコメント

振り返りの中でもあるとおり、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症となって以降、地域活動も更に活発化しています。その中で、地域のニーズに応じた、様々な事業を展開していただきました。例えば、栄区地域福祉保健計画(地区別計画)の事務局として、推進主体である支えあいネットワーク等への支援などに取り組んでいただき、「本三支えあいフェスタ2023」を初めて開催し、地域の中での「顔の見える関係づくり」につながることができています。

子どもの居場所づくりでは、子どもたちのニーズ把握を丁寧に行っていたいただき、小学生を中心に参加する子どもや活動を支えるボランティアが着実に増えてきています。

引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、ケアプラザの強みを活かした取組に期待しています。

令和5年度中野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者に対して、アセスメントで把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者について利用者本位で選択できるよう、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めます。また施設利用に関しては公正に抽選を行い公平性を担保した取り組みを行います。	個人情報保護については、横浜市の条例を遵守し全職員に研修を行い、職員一人ひとりが高い意識を持って個人情報の取り扱いに努めます。個人情報を扱う際にはダブルチェック等の基本的ルールを徹底する他、ヒヤリハット事例が起きた場合は会議等で共有し、事故防止に取り組みます。
実績	相談者に対して、同一サービスでも複数ヶ所から選択できるよう、ハートページや事業所リストなどを用いて対応した。	各部門の会議において、個人情報保護研修を実施し、日頃からの意識向上に努めた。また個人情報にあたる書類等の取り扱い時は慎重に、ダブルチェックのルールを遵守するよう各職員で取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	利用者が可能な限り住み慣れた地域に於いて安心して暮らし続ける事ができるよう、適切な保健医療、及び福祉サービス、インフォーマルサービスが総合的かつ効率的に提供されるように支援します。また公共施設の事業所として地域に根ざした支援を実践し、地域の皆様から信頼され、必要とされる事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 看護師 1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務) 社会福祉士 2名(常勤兼務)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 6名 非常勤 : 1名
契約者数	294名	211名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40~16:40 【定員】 42名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 ●食費負担 750円【1回】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名(介護職員兼務) ● 介護職員 19名 ● 看護職員5名 (機能訓練指導員兼務) ● 機能訓練指導員 5名(看護師兼務) ※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務		
契約者数等	【延べ利用者数】 10073 名 【契約者数】 93 名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,715,009		22,715,009	22,715,009	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	0	0	
雑入	150,000	0	150,000	184,966	△ 34,966	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	100,000		100,000	148,166	△ 48,166	
その他	50,000		50,000	36,800	13,200	
その他	△ 3,587,500		△ 3,587,500	△ 3,587,500	0	
収入合計	19,277,509	0	19,277,509	19,312,475	△ 34,966	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,344,509	0	13,344,509	13,262,807	81,702	
本俸	9,789,509		9,789,509	9,908,344	△ 118,835	
社会保険料	1,465,000		1,465,000	1,482,198	△ 17,198	
手当計	1,500,000		1,500,000	1,496,457	3,543	
健康診断費	15,000		15,000	10,436	4,564	
勤労者福祉共済掛金	205,000		205,000	205,813	△ 813	
退職給付引当金繰入額	340,000		340,000	133,759	206,241	
その他	30,000		30,000	25,800	4,200	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	1,324,290	175,710	
旅費	5,000		5,000	3,700	1,300	
消耗品費	222,000		222,000	223,279	△ 1,279	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	15,000		15,000	12,075	2,925	
使用料及び賃借料	143,000	0	143,000	158,359	△ 15,359	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,000		8,000	8,400	△ 400	
その他	135,000		135,000	149,959	△ 14,959	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	35,000		35,000	29,238	5,762	
職員等研修費	5,000		5,000	3,160	1,840	
振込手数料	5,000		5,000	1,760	3,240	
リース料	720,000		720,000	716,419	3,581	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	350,000		350,000	176,300	173,700	
事業費	300,000	0	300,000	78,487	221,513	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	78,487	21,513	
その他	200,000		200,000	0	200,000	
管理費	7,096,500	0	7,096,500	6,019,007	1,077,493	
光熱水費	4,040,000		4,040,000	3,716,061	323,939	
清掃費	1,385,000		1,385,000		1,385,000	
機械警備費	145,000		145,000		145,000	
設備保全費	1,290,000	0	1,290,000	2,266,756	△ 976,756	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	195,000		195,000	195,000	0	
電気設備保守	210,000		210,000	210,000	0	
害虫駆除清掃保守	90,000		90,000	90,000	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	795,000		795,000	1,771,756	△ 976,756	
共益費	0		0	0	0	
その他	236,500		236,500	36,190	200,310	
修繕費	474,000		474,000	453,074	20,926	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	22,715,009	0	22,715,009	21,137,665	1,577,344	
差引	△ 3,437,500	0	△ 3,437,500	△ 1,825,190	△ 1,612,310	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	100,000	0	100,000	78,487	21,513	
自主事業 収支	△ 100,000	0	△ 100,000	△ 78,487	△ 21,513	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	100,000	0	100,000	148,166	△ 48,166	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,000	0	8,000	8,400	△ 400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	92,000	0	92,000	139,766	△ 47,766	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,412,120		30,412,120	30,412,120	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,867,835		5,867,835	5,867,835	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	36,433,955	0	36,433,955	36,433,955	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,416,955	0	32,416,955	33,876,041	△ 1,459,086	
本俸	23,223,985		23,223,985	23,546,186	△ 322,201	
社会保険料	4,048,985		4,048,985	4,624,382	△ 575,397	
手当計	4,043,985		4,043,985	4,592,838	△ 548,853	
健康診断費	15,000		15,000	11,662	3,338	
勤労者福祉共済掛金	530,000		530,000	528,437	1,563	
退職給付引当金繰入額	530,000		530,000	547,556	△ 17,556	
その他	25,000		25,000	24,980	20	
事務費	1,002,000	0	1,002,000	1,476,029	△ 474,029	
旅費	20,000		20,000	16,230	3,770	
消耗品費	568,500		568,500	610,809	△ 42,309	
会議賄い費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	250,000		250,000	283,042	△ 33,042	
使用料及び賃借料	0	0	0	39,862	△ 39,862	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	39,862	△ 39,862	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	35,000		35,000	45,077	△ 10,077	
職員等研修費	5,000		5,000	11,510	△ 6,510	
振込手数料	10,000		10,000	35,980	△ 25,980	
リース料	93,500		93,500	368,280	△ 274,780	
手数料	5,000		5,000	5,500	△ 500	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	59,739	△ 59,739	
事業費	1,284,000	0	1,284,000	390,931	893,069	
協力医	630,000		630,000	210,000	420,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	33,408	166,592	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	147,523	6,477	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	0	300,000	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,605,000	0	1,605,000	1,599,975	5,025	
光熱水費	1,075,000		1,075,000	1,017,097	57,903	
清掃費	315,000		315,000	311,532	3,468	
機械警備費	40,000		40,000	37,428	2,572	
設備保全費	175,000	0	175,000	233,918	△ 58,918	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	50,000		50,000	50,000	0	
電気設備保守	55,000		55,000	55,000	0	
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	25,000	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	45,000		45,000	103,918	△ 58,918	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	120,432	5,568	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	36,433,955	0	36,433,955	37,463,408	△ 1,029,453	
差引	0	0	0	△ 1,029,453	1,029,453	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	654,000	0	654,000	180,931	473,069	
自主事業 収支	△ 654,000	0	△ 654,000	△ 180,931	△ 473,069	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 中野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 中野地域ケアプラザ

2023年4月1日~2024年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9,370	9,484	-114	6,390	6,700	-310	53,975	55,288	-1,313	100,970	98,523	2,447	9,720	9,666	54
	その他	570	517	53	0	0	0	565	563	2	1,725	1,752	-27	10	9	1
	利用者等外給食費収入	435	416	19			0	565	563	2	1,230	1,232	-2	10	9	1
	受託事	0	0	0			0			0	0	0	0			0
	横浜市物価高騰対策支援金収入	40	42	-2			0			0	460	462	-2			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	95	59	36			0			0	35	58	-23			0
	収入合計(A)	9,940	10,001	-61	6,370	6,700	-330	54,540	55,851	-1,311	102,695	100,275	2,420	9,730	9,675	55
支出	人件費			0			0	39,110	39,241	-131	78,570	78,474	96			0
	事務費			0			0	5,015	4,431	584	11,020	10,782	238			0
	事業費			0			0	0		0	16,610	16,325	285			0
	管理費			0			0	0		0			0			0
	その他	6,625	6,775	-150	5,345	5,546	-201	775	727	48	0	0	0	90	61	29
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,625	6,775	-150	5,345	5,546	-201			0			0	90	61	29
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	775	727	48			0			0
	支出合計(B)	6,625	6,775	-150	5,345	5,546	-201	44,900	44,399	501	106,200	105,581	619	90	61	29
	収支 (A)-(B)	3,315	3,226	89	1,025	1,154	-129	9,640	11,452	-1,812	-3,505	-5,306	1,801	9,640	9,614	26

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	おやこのひろば	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域の子育て活性化 ・親子の交流の場の提供 おやこCLUBチューリップとの共催により、地域の子育て中の親子を対象にケアプラザを会場として交流の場を提供。様々なレクリエーションを通して親子同士の親睦を図る場をつくっている。	3：養育者及び乳幼児		・概ね栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数：年4回(5・7・10・2月)	3	70
2	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ7館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ ・回数：各ケアプラザで年1回	1	4
3	ふれあいの会	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能。包括の介護予防の啓発・導入もねら	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：概ね22回(毎月2回程度開催)	21	422
4	おたすけボラ・中野	H25年～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動。運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成 ・支えあう地域づくり	5：地域		・中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部が中心) ・運営会議の回数：年6回(4・6・8・10・12・2月)	6	45
5	子どもの居場所プロジェクト	R3年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域に子ども達の安心できる安全な居場所を増やすための取り組み。 夏休み・冬休みには「お試し居場所企画」を実施して、地域の求める居場所の実現に近づけていく。	4：子ども・青少年		・栄区内の中野ケアプラザ周辺(本郷第三地区中心)在住の大人と近隣の中・高・大学生 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：(概ね隔月1回)	4	30

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(中・高校生向け放課後)	R3年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、お試しの居場所を開催。中学生・高校生向けに、自習室を定期的提供。	4:子ども・青少年		第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:R3年10月より毎週月・水・土の15:00～18:00(現在は月・水の15:00～18:00、第2・第4の日曜の13:00～17:00)	109	4
7	貸館利用団体合同連絡会	H28年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供	5:地域		ケアプラザに登録している団体を対象に情報交換などを行える場を設定。貸館の利用方法の確認や合同掃除、いざという時の避難経路の周知の機会とする。	1	21
8	福祉教育	R3年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・次世代育成・世代間交流 ・高齢者理解、障がい理解 地域の学校を対象に、ケアプラザの役割を知ってもらおう。また、学齢期から地域福祉に興味・関心を持ち、地域に暮らす様々な人々と関わることから、障がい者や高齢者、認知症などについても正しい理解をしてもらう。	4:子ども・青少年		・地域の小・中学校対象 ・協力:包括・生活支援・区社協・地域のボランティアの方々など	0	0
9	なかのDEライブ(アーティスト展)	R4年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換、活動内容発表の場の提供	5:地域		日頃ケアプラザを利用して活動・ボランティアをしている団体向けに、作品の発表・紹介の機会として頂くことを目的として実施。地域住民誰でも気軽に参加・観覧できる文化祭方式で、今回は作品の展覧会を企画。	4	28
10	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(小学生向け放課後)	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、放課後の小学生の居場所を定期的開催。宿題や工作、ゲームなど自由に楽しめるコーナーを提供	4:子ども・青少年		・栄区在住・在学の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:毎週水曜の15:00～16:30	42	377
11	50～60歳代に知っておいて欲しい5つの事!!	R5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として、若い世代から介護予防に限らず高齢期に向けての知識を普及啓発していく	1:高齢者		・栄区在住の50代から高齢者 ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:4回シリーズ	4	42

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	なかのカフェ(認知症介護者のつどい)	H25年度～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護の悩みを話し合うことで介護者の孤立感や身体的・精神的負担の軽減をする。また地域に認知症普及啓発を行う。	5:地域		認知症の人と家族の会世話人・渡辺久江氏を助言者とした座談会形式(奇数月第三土曜)年6回開催。	7	49
13	権利擁護講座	H23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者、地域住民の権利擁護に対する普及・啓発を目的とし、権利、財産等を擁護し、安心して地域で生活を送るために、どのような準備や知識が必要か、住民・高齢者本人が意識できるように情報提供、講座等を行う	5:地域		対象:主に区内在住、中高齢者 会場:中野ケアプラザ 回数:年間3回	3	61
14	担当薬局との懇談会	R4年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区薬剤師連絡会では、ケアプラザ事に担当薬局が決められているため、前年度に引き続き担当薬局との情報共有の時間を作る。	7:その他		対象:担当薬局5か所 会場:中野ケアプラザまたはオンライン 回数:年間4回 内容:昨年度に引き続き情報共有を実施	4	36
15	やってみよう ヘルシーウォーク	R5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・中野地域ケアプラザを知らない世代の方々にも足を運んでいただく機会にする。 ・地域に40～60代(アクティブ世代)の活動者を増やすきっかけづくり	5:地域		・栄区在住者対象 ・会場: 5/13 中野地域ケアプラザ(多目的ホール) 5/27 上郷町周辺～中野ケアプラザ	2	27
16	MANA★VIVAなかのDE夏時間(夏休み小学生向け)	R3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた居場所づくりの検討を進めるため、夏休み期間に小学生向けに企画。地域の有志ボランティア・学生ボランティアと一緒に、昼食やおやつ作りをしたり、工作・ゲームなどを楽しむ機会を提供	4:子ども・青少年		・栄区内の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:8/3, 8/10, 8/24	3	57
17	MANA★VIVAなかのDE冬時間(冬休み小学生・中学生向け)	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの取り組みとして、昨年同様、小・中学生向けに、宿題対策の「書初め教室」を実施。地域の有志ボランティア・学生ボランティアが見守りサポートで参加。	4:子ども・青少年		・栄区内の小・中学生(概ね本郷第三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ ・日程:12/26 小学生:13:00～15:00 中学生:15:00～17:00	2	28

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	LifeAcademy@sakae 2期生	R4年度	5: 共催 (1と3)	2: 発展させるねらい	仲間づくりをしながら、ICTを通じた地域活動に繋げる応援講座。 栄区役所からの委託事業で、区社協・区内7CPのコーディネーター共催事業	5: 地域		・栄区在住者対象 ・会場: 小菅ヶ谷・笠間・中野ケアプラザ ・日程: 8/24, 8/31, 9/14, 9/28, 10/5, (11/2/・12/14)	10	129
19	こども・こそだてアートキャラバン2023	R5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の親子が気軽に集い、アートや音楽の体験を通して、親子の相互交流ができる場を提供。栄区の7CPが2年間持ち回りで開催。栄区文化センターリリスをはじめ、にこりんく、さかえdeつながるアートと共催し、栄区社協の協力のもと実施。	4: 子ども・青少年	3	・0～7歳の子と保護者対象 ・栄区各ケアプラザ(中野会場は10/21) ・内容: 打楽器コンサートとマラカスのワークショップ	1	34
20	小さなアーティスト展	R3年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・障がいのある子ども達の表現の場・交流の場の提供 ・共催: 栄区7ケアプラザ、区社協、リリス 協力: さかえdeつながるアート 協賛: あしながふれあいプロジェクト	2: 障害児・者		内容: 絵画・作品展 対象: 栄区内特別支援学校・個別支援学級に通う者・中学生と栄区内障がい施設利用者 日程: 12/5～12/10 会場: リリス	6	431
21	栄区シニアライフノート普及啓発	R5年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	栄区版エンディングノート「シニアライフノート」の普及啓発。「シニアライフノート」を活用し心と物の整理、これからの人生を豊に暮らすための安心に備える。	5: 地域		R5.6/21区と共催。内容: ①落語「天国からの手紙」②シニアライフノート書き方 R6.1/27シニアライフノートを楽しく書く方法 対象: 地域住民	2	51
22	認知症サポーター養成講座	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるよう、認知症について学び・理解を深めることを目的とする。	5: 地域		・本郷第三地区民生委員・児童委員協議会にて民生委員向けに実施。地域のキャラバンメイトの協力で開催。 ・日程: R6.2/17(土) 民児協定例会	1	18
23	高齢者虐待防止出前講座	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者虐待の第一発見者となる可能性の高い支援者に対し、高齢者虐待防止の普及・啓発を行い、早期発見、連携体制を構築する。	6: 事業者		・内容: 高齢者虐待防止について出前講座 ・対象: 栄区内の居宅介護事業所、サービス事業者等 ・会場: 介護事業所等 ・事業所に広報、申込時に開催。	6	109

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
24	成年後見制度出前講座	R2年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度等の権利擁護が必要な高齢者と関わる可能性の高い支援者に対し、成年後見制度の普及・啓発を行い、早期発見、連携体制を構築する。	6:事業者		・内容:成年後見制度について出前講座 ・対象:栄区内の居宅介護事業所、サービス事業者等 ・会場:介護事業所等 ・事業所に広報、申込時に開催。	3	19
25	なかのDEヨガ	R5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	鐘楼している前期高齢者の介護予防を目的に自主化を目指して開催	5:地域		・中野ケアプラザ周辺の地域住民を対象に19時から1時間ヨガを中野ケアプラザにて(12/1, 3/6)開催	2	27
26	初春の脳活シリーズ	R5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域交流の「ふれあいの会」と共催 ・地域の高齢者を中心に、楽しく介護予防に取り組めるような普及啓発強化事業として開催	1:高齢者		内容)1日目:ヨガ、2日目:栄養とチョコレートの世界、3日目:SSEで脳トレ、4日目:口腔機能改善と音楽療法 対象:高齢者 会場:中野ケアプラザ	4	102